

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

マナック株式会社 福山工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕沖町92番地

(3) 業種

1699 他に分類されない化学工業製品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成21(2009)年度を基準年度とし、平成23(2011)年度から平成25(2013)年度までの3年間とする。

※ 省エネ法第15条関係中長期計画書の計画期間と同じ。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実績排出量 (a) 平成 年度	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c) 平成 年度	計画期間の実績 (上段：実績排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス実排出量総計							
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価							

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：年度生産量 (エネルギー-負荷補正：千 t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a) 平成21年度	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c) 平成25年度	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	H25年度 (21係数)*
エネルギー起源CO ₂	963.3	934.4 3.0	919.3 4.6	985.2 -2.3	956.1 0.7	1,007.2 -4.6	946.4 1.8
非エネルギー起源CO ₂	0.8335	0.6061 27.3	0.5412 35.1	0.7152 14.2	0.5529 33.7	1.0953 -31.4	→
メタン	0.7293	0.8658 -18.7	0.7216 -1.1	0.3065 58.0	0.2688 63.1	0.2425 66.7	→
一酸化二窒素	0.5209	0.5195 2.7	0.5412 0.1	0.2044 60.8	0.1745 66.5	0.1574 69.8	→
フロン類							
温室効果ガス総排出量	965.4	936.4 3.0	921.1 4.6	986.4 -2.2	957.1 0.9	1,008.7 -4.5	947.9 1.8
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	402.5	390.7 2.9	395.1 1.8	391.7 2.7	402.7 -0.0	394.5 2.0	→
原単位置 (千 t)	9.598	11.55	11.087	9.787	8.483	9.404	→
実績に対する自己評価	生産が予定まで復調しない中で、十分ではないがエネルギー-原単位は低下。しかし、電力換算係数 (中国電力) のリバンドによりエネルギー-起源CO ₂ が大幅上昇。係数の変動に省エネ分が全くかき消された (因みにH21度の係数で計算したH25年度は基準年比1.8%減となる*)。また、炭酸塩原料の使用増で非エネ分が増加。これは予想範囲内。						

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み（＝省エネ）

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料起因CO ₂ 発生の削減	・燃料の使用によるCO ₂ 発生原単位を3%以上改善	・蒸気配管の整備 ・トラップの整備、改善 ・保温断熱強化
2	電気使用によるCO ₂ 発生の削減	・電気の使用によるCO ₂ 発生原単位を3%以上改善	・高効率変圧器への更新 ・LED照明器具への転換(新設部分) ・省エネ型電気機器への更新(空調機、冷凍機等) ・圧力空気ロスの防止 ・冷暖房温度の適正管理 ・不要電源OFFの徹底 ・保冷断熱強化 ・遮熱シート設置(空調負荷低減) ・電力機器の保全(による負荷低減) ・設定圧力の低下 ・シース機器の部分停止
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1	(該当なし)	
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物発生量の削減	発生計画量の3%削減(各年度)	・溶剤のリサイクル、リユース ・使用水量低減(工程改善) ・両面コピー、電子文書 ・分別、資源化の徹底
2	大気排出の抑制	回収率95%以上	・工程密閉化の推進 ・温度管理の徹底 ・冷却能力の向上
3	その他		・工場周辺の清掃活動(月2回) ・工場緑化の推進 ・クールビズ、ウォームビズの推進

※ 環境に配慮した実践的な取組みを継続しています。